

報告書における誤りの有無の再調査

(平成23年11月17日お知らせ済み)

(1) 対象報告書

国からの指示文書に基づき、当社が報告した以下の報告書を対象としました。

- a. 「泊発電所における緊急安全対策について(実施状況報告書)(補正版)」(平成23年5月2日補正)
- b. 「泊発電所の外部電源の信頼性確保に係る報告書」(平成23年5月16日提出)
- c. 「平成23年福島第一原子力発電所事故を踏まえたシビアアクシデントへの対応に関する措置に係る実施状況報告書」(平成23年6月14日提出)
- d. 「泊発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の地震対策について(報告)」(平成23年7月7日提出)

(2) 再調査の方法

各報告書の報告内容の妥当性を判断するうえで必要な事項について、記載の根拠となる信頼性のある資料との照合により誤りの有無を確認しました。

担当箇所では、担当者と確認者によるダブルチェックを行い、品質保証部門が実施プロセスの適切性を確認しました。

(3) 再調査結果

再調査の指示を踏まえて、記載の根拠となる信頼性のある資料との照合等徹底した調査を行った結果、前回の調査(平成23年9月28日報告済み)において確認された「泊発電所における緊急安全対策について(実施状況報告書)(補正版)」における誤り以外に新たな誤りは確認されませんでした。